アドバンス　ケア　プランニング

知っていますか

加賀市医療センター　地域包括ケア病棟

アドバンス　ケア　プランニング　とは

- ACP：Advance care planning　の略です。
- 日本語では「将来の医療ケアについて、本人を人として尊重した意思決定の実現を支援するプロセス」と定義されています。
- 「人生会議」とも言われています。　人生劇場みたい

ACPをもっとわかりやすくすると

- 本人と家族と医療・ケアチームが相談し、本人の持つ価値観・意向・生きている事の目標などを考慮し、理解する事で、人生の最終段階で意思決定が困難となった場合でも、本人の意思・希望をくみ取り、本人が望む医療・ケアを受ける為の話し合いの事。

リビングウィル（Living will）
…似ているが少し異なるもの

- リビングウィル（Living will）は似ているが少し異なります。

- 人生の最終段階に備えて
  - 人工呼吸　気管内挿管
  - 経管栄養　経静脈栄養
  - 点滴
  - 昇圧剤
  - 心マッサージ
    - 等　延命治療を受けるか受けないか　前もって示しておくこと。

自分はACPなんて関係ない？

- ACPの対象は、医療・介護を受ける可能性のある全てです。
  →→要するに全ての人です。

- 多くは高齢者ですが、
  - ある日突然交通事故にあうかもしれない
  - 重大な病気の宣告を受けるかもしれない

実際ACPはどの様な人が行なうべきか

- 疾患に関わらず、定期的に通院または入院している人
- 介護施設入所中・要介護認定必要な高齢者

あなたが大切にしたい事は何ですか

- 大事にしたい　護りたい　したくない　して欲しい
  - 美味しいものを食べたい　お酒が飲みたい
  - ずっと仕事をしていたい
  - 家族と話がしたい
  - 周りに迷惑掛けたくない
  - みっともない姿を見られたくない
  - 最新の医療を受けたい
  - 痛いのは　苦しいのは　嫌だ
  - １分１秒でも長生きしたい
  - ・・・・・・・・・・・・・・

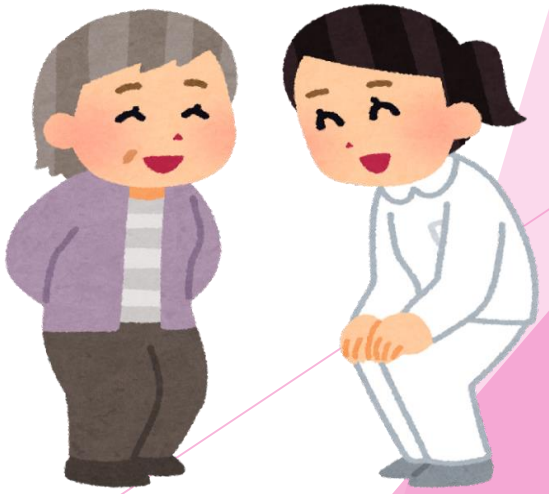
自身を託せる人はいますか

- あなたの気持ちや価値観をよく判っていてくれている人はどなたですか。
  - 奥さんですか　旦那さんですか　パートナーですか
  - お子さんですか　お孫さんですか
  - ご友人ですか　先生ですか　かかりつけの医師ですか
  - ペットですか　うなぎいぬですか

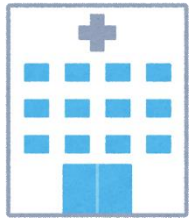
→→では、あなたの代わりに「最もあなたらしい選択」を託せるのは？

人生の最後をどのようにむかえるか

- ACPは安心して自分らしい最期をむかえる為に行なうものです。
- 元気なうちから一度皆さんと相談してはいかがですか。
- 当院はACPのお手伝いをしています。



入院された地域包括ケア病棟は･･･



- ひとり一人の患者さんによりよい退院支援を行うことを目標に、患者さんに関わっています。退院後の生活を整える時には、その方が、「これからの人生をどのように過ごしていきたいか」を考えることが重要な鍵を握っています。
- そのきっかけとなるよう、この冊子をお渡しさせていただいています。

＜加賀市からのお知らせ＞
わたしの暮らし手帳について

- 加賀市では、「加賀市　わたしの暮らし手帳　今日から書こう！
～私のよりよい日々のために～」という、自分の未来に向かって
どう生きていくのかを書き示すための手帳を作成しています。

- ご興味のある方は下記までおたずね下さい。

加賀市地域包括支援センター（高齢者こころまちセンター）
加賀市役所別館１階
電話:72－8186　FAX:72－1665
E－mail:kokoro@city. kaga. lg. jp